



2019年1月7日
マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社

2018年12月末の運用受託残高について

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社（東京都港区 代表取締役会長兼社長 中村友茂）は、下記のとおり2018年12月末の運用受託残高を公表致します。

	運用受託残高（億円）
2016/12 末	52.8
2017/12 末	271.3
2018/3 末	344.1
2018/6 末	392.6
2018/9 末	407.7
2018/12 末	382.0

上記運用受託残高は、個人のお客様に提供している投資一任運用サービス「MSV LIFE」と、機関投資家のお客様の運用資金残高を含みます。

本件に関するお問い合わせ

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社 電話：03-6441-3964 E-mail：info@msvlife.jp

■ マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社 ■

コーポレートサイト：<https://www.msvip.co.jp> サービスサイト：<https://www.msvlife.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2882号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会

MSV LIFE のリスクについて ●**金融市場の変動リスク** 株式市場や債券市場、世界の経済情勢の影響を受けることで、お客様の運用資産の時価残高が大きく上振れ、下振れする可能性があります。 ●**為替の変動リスク** グローバル投資では、外国資産にも投資するため為替変動の影響を受けます。MSV LIFE では、外国債券ETFの一部もしくは全部に対して、国内債券に代替する目的で対円為替ヘッジを行っておりますが、それ以外の資産につきましては為替ヘッジを行っておりません。従って、円高になれば損失が発生し、円安になれば収益となります。 ●**当初策定した資産計画からの乖離リスク** 当初策定した計画を放置すると想定外のリスクに晒される可能性が高まります。大きな変動でも、早期に気づき適切な対応を行えば、リスクは最小限に留めることができます。 ●**運用会社の倒産リスク** お客様の運用資産は、口座管理金融機関で管理されますので、運用会社の倒産リスクとは切り離されます。

コストについて MSV LIFE の実質コストの合計は、資産計画コンサルティングや運用資金の投信運用、その後のアフターフォローサービスまで含め、運用資産残高に対して年間**0.991%未満（税込み）**を想定しています。（※1）

※1 実質コストには、投資一任契約に係る投資一任報酬、組入れ投資信託の信託報酬、及び最終投資対象の国内外ETFの平均経費率を含みます。

監査費用、ETFの売買委託手数料などは含みません。市場環境等によっては、実質コストが1%を超えることがあります。